



2022年11月15日
東日本旅客鉄道株式会社
水戸支社

常磐線内原駅南北自由通路および橋上駅舎の供用開始について

JR東日本水戸支社は、水戸市と施行協定を締結し、地域の皆さま、お客さまのご協力を得ながら、2020年9月より内原駅南北自由通路および橋上駅舎化工事を進めてまいりました。

このたび、2022年11月26日（土）から自由通路および橋上駅舎を供用開始いたしますのでお知らせいたします。

1 コンセプト

農業、商業、文化、レジャーなどが融合し発展してきた内原駅周辺地区の今も盛んな農業に着目し、農家をイメージした建物としました。屋根は既存駅舎の形状を継承し、大屋根とすることで、豊かな内部空間を作り出すとともに、街並みや近隣の住宅街の街並みへの調和を図っています。

2 施設の概要

【鉄道施設】約 580 m²

駅事務室

コンコース

旅客トイレ（多機能トイレ含む）

上りホーム：エレベーター1基（11人乗り）

下りホーム：エレベーター1基（11人乗り）

【都市施設】約 700 m²

自由通路：幅員約 4.0m 延長約 40m

南口駅前広場：エレベーター1基（11人乗り）

公衆トイレおよび多機能トイレ

北口駅前広場：エレベーター1基（11人乗り）

公衆トイレおよび多機能トイレ

3 供用開始日時

自由通路および橋上駅舎 2022年11月26日（土）始発から供用開始

内原駅南北自由通路および橋上駅舎完成イメージ



【南口イメージ】



【自由通路内観イメージ】

